



神鍋線「上限200円バス」社会実験!

利用者数が伸びず厳しい状況で推移

市では、大切な地域の公共交通を次世代に引き継ぐ試みとして、神鍋線「上限200円バス」社会実験を、昨年10月から実施しています。しかし、利用者数が設定した目標に届かず、大変厳しい状況で推移しています。

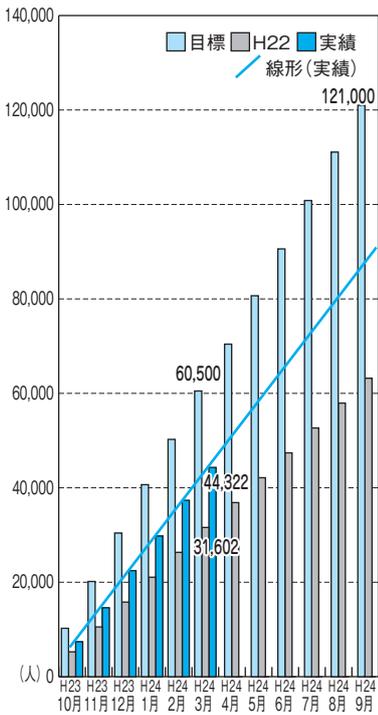
《問合せ》都市整備課交通政策係 ☎23-17712

利用状況をお知らせします

実験を開始した昨年10月から3月末までの6カ月間の利用状況は、実験開始前に比べ40パーセント程度増加していますが、目標(6万5000人)に対しては、73パーセントの達成率です(左表)。

利用者数で見ると1万6千人程度不足しており、開始当初

(表) 利用実績と目標との対比



出前授業を実施しました

卒業後の通学などに神鍋線を利用してほしいとの思いから、神鍋線沿線である日高西中学校へ出向き、出前授業を行いました。生徒の皆さんも真剣に受け止め、生徒の代表あい

からの月別利用者数はほぼ横ばいです。このまま推移すると目標達成は困難です。



▲日高西中学校出前授業の様子

利用拡大キャンペーンを実施しました

実験開始から半年を迎えるにあたり、地域の皆さんに改めてバス利用を考えていただく機会とするため、1人1回は神鍋線を利用することで、期

間中の乗車人数25000人を目指すキャンペーン「チャレンジ25000」を実施しました。

しかし、期間中の顕著な伸びはなく、目標に到達しませんでした。今後も新たな利用者獲得策の取組みと、さらなる工夫が必要です。

○3月19～31日 神鍋線利用拡大キャンペーン「チャレンジ25000」

社会実験を成功させるためには

バスを必要としている方だけでなく、地域の方全員が自分たちの問題として捉え、自分に合った方法で利用していくことが必要不可欠です。

また、沿線施設の割引サービス「応援団」の拡大など、地域資源やイベントを活用した利用促進に取り組めます。



▲社会実験事業初日の様子

神鍋線「上限200円バス」社会実験とは...

全但バス神鍋線での運賃を、どこまで乗っても「上限200円」に抑える大幅な「利用者負担の軽減」と、増便などによる「利便性の向上」を行っています。

年々利用者が減少し、現状のサービス水準を維持することが困難になりつつある路線バスの維持活性化に有効な手段であるかどうかを見極めるもので、豊岡市の公共交通の将来にとって大変重要なものと位置付けています。

沿線住民の方だけでなく、市内外の方で、神鍋線にお越しの際は、ぜひ、神鍋線をご利用ください。



「誰かが」ではなく「自分が」
「いつかは」ではなく「今から」

滞納処分

不動産を公売します!

■公売日時 6月28日(木) ■受付時間 午後1時30分～2時30分
 ■開札時間 午後3時
 ■入札開場 豊岡市民プラザ 市民活動室(大手町)
 《問合せ》 税務課収税係 ☎23-1118



番号	不-15	地目	雑種地	地積	1,659㎡
所在地番	豊岡市神美台157番29				
見積価格	公売保証金				
	18,500,000円				2,000,000円

・この物件は、豊岡中核工業団地内の1区画であり、都市計画法による用途地域は「工業専用地域」に指定されています。
 ・工場を建設した場合、水道料金は「工業用水専用料金」が適用されます(一般利用分を除く)。
 ・工場建設等を行う場合、法令や県条例等に基づく届出、許可が必要となる場合があります。詳細は、都市整備課(23-1712)まで問い合わせください。
 ・以下の業種に該当する工場等を設置し、一定の要件を満たした場合、市条例に基づく奨励金の交付等を受けることができます。
 製造業、運送業、倉庫業、卸売業、サービス業で市規則に定める業種
 詳細は、企業誘致課(21-9002)まで問い合わせください。

但馬地域小児救急医療電話相談を開設します

5月1日から、但馬の3市2町を対象に、小児救急医療電話相談を開設します。
 夜間に、お子さんの急なけがなどで、病院に行くべきかどうか迷ったときに、看護師などからお子さんの症状に応じた対処の方法や受診についてのアドバイスが受けられます。
 《問合せ》 健康増進課 ☎24-1127



○電話番号 **0796-22-9988**
 ○相談対応者 看護師などが相談に応じます。
 ○相談対応時間 毎日 夜間午後7時～10時



【注意事項】

- ☆相談は無料ですが、通話料は利用者の負担です。
- ☆この電話相談は、診断や治療を行うものではありません。
- 緊急時の相談窓口として開設しており、育児相談や健康相談の窓口ではありません。
- ☆相談内容の確認のため、通話を録音する場合があります。

お子さんの体調がすぐれないときは、できるだけ早めに、かかりつけ医を受診するようにしましょう。

小児救急医療電話相談(#8000)もご利用ください。
 こどもの急病、けがなどでお困りのときは気軽にご相談ください。
 電話番号は ^{シャープはっせん} # 8000
 ※市外局番が06または072、ダイヤル回線、IP電話の方は
^{ははきゅうきゅう} 078-731-8899
 相談時間 平日・土曜日:午後6時～午前0時
 日曜日・祝日・年末年始:午前9時～午前0時